

第23回「男のゆうゆう塾発表会」

— 来場者等の人物を中心に —

開催日時 2024年3月10日(日)12時～15時30分

会場 名細市民センター

参加者 戸田(実行委員長)、青山、上野、斉藤、加藤、竹内、大島、神谷、仁科、石原、東馬、(計73名) 所、後藤浩、新井、馬淵、後藤稔、浅井(以上塾員17名)、一般参加者56名

コロナ禍のため生活環境が制約された5年の間に、ゆうゆう塾でも病気等で亡くなられた方や高齢や個人的事由で退塾された方が11名おりました。それでも在塾者と新たな入塾者で、久しぶりに歌声喫茶を再開するなど規模を広げて開催出来ました。一般参加者ですが、川島町、坂戸市、鶴ヶ島市の方々、川越市内でも旭町、新富町、新宿町、連雀町などの遠方からご参加いただきました。今まで地域の方々と一緒に楽しむ「発表会」を心がけてきた甲斐がありました。



第23回「男のゆうゆう塾発表会」

— 来場者等の人物を中心に —

発表会の 幕開けはテニーさんご持参のアンクルン(インドネシアの楽器)による演奏です。参加者の皆さんが音階ごとのアンクルンを一つずつ持って、テニーさんの指揮に合わせて「ドレミの歌」を演奏していただきました。



第23回「男のゆうゆう塾発表会」

— 来場者等の人物を中心に —

2024年度講座で「名細地区の話」をして頂ける市議会議員の小野澤先生、「写真家等の話」をして頂ける県議会議員の須賀先生や、元塾員の人達と元塾員の奥さん達も来てくれました。

